

様式（第5条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度第1回行田市郷土博物館協議会
開 催 日 時	令和元年8月21日（火） 開会：午前10時00分 ・ 閉会：午前11時15分
開 催 場 所	郷土博物館2階 会議室
出席者（委員） 氏 名	柿沼耕一 篠田豊和 重田正夫 大澤恵子 鈴木征子 若松良一 大山能則 板垣時夫 堀秀雄
欠席者（委員） 氏 名	稲葉準一
事 務 局	生涯学習部長 藤井宏美 館長 鈴木紀三雄 主査 浅見貴子 主任 岡村恵美子 主事 澤村怜薫 岡本夏実
会 議 内 容	令和元年度上半期事業報告 令和元年度下半期事業計画 その他
会 議 資 料	令和元年度第1回行田市郷土博物館協議会次第 令和元年度第1回行田市郷土博物館協議会資料
そ の 他 必 要 事 項	傍聴人なし

発 言 者	会 議 の 経 過 (議題・発言内容・結論等)
事務局 (浅見)	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 市民憲章唱和</li> <li>* 委嘱状交付</li> <li>* 生涯学習部長あいさつ</li> <li>* 自己紹介</li> <li>* 会長あいさつ</li> </ul> <p><b>議 事</b></p> <p>それではこれより議事に入る。進行は会長にお願いする。</p>
鈴木会長	議事に入る前に、本日の協議会については公開をお願いしている。公開について異存はないか。
委 員	公開としてよい。 (傍聴人なし)
鈴木会長	また本日の議事については議事録を作成する予定である。議事録の最後に確認の署名を2名の方から頂戴したい。この場でどなたかをお願いしたいが、事務局より提案はあるか。
事務局 (浅見)	それでは、名簿の順により堀委員、篠田委員にお願いしたい。
鈴木会長	事務局の提案でよろしいか。
委 員	よろしい。
鈴木会長	それでは、そのようにお願いする。 では、次第に従って議事に入る。 始めに(1)の令和元年度上半期事業報告について事務局より説明をお願いします。
事務局	(事務局より、管理部門 資料を説明) (事務局より、学芸部門 資料を説明)

鈴木会長	ただいま事務局より説明があったが、どなたかご意見があったらお願いします。
重田委員	<p>展覧会をやった、何人入った、講演会があったということは書かれているが、このような立派な図録(わたしのまちのたからもの)を作られたということが見えない気がする。このような研究の成果がきちんと積み重なっていく、業績として残っていくようなスタンスを取られたほうが館の発展のためにはよいのではないか。最終的にはこれ(図録)が館の業績になり実績になると思う。</p>
鈴木会長	貴重なご意見ありがとうございます。事務局より何かあるか。
事務局 (澤村)	<p>図録の刊行については今まで協議会資料として改めて載せていなかった。展覧会の開催と併せて報告記載するなど、各年の研究業績についても位置付けを再度図っていきたい。</p>
若松委員	<p>重田委員に関連して、学芸員が勤務時間以外も含めて研究の方へ邁進していく心意気や実績を明らかにしていかないと行政の人には理解してもらえない。すでに埼玉県学芸員が毎年行っているように行田市においても研究実績をきちんと報告あるいは知ってもらえるようにされたら良いと思う。</p>
鈴木会長	<p>次に(2)の令和元年度下半期について事務局よりお願いします。</p> <p>(事務局より、管理部門 資料の説明) (事務局より、学芸部門 資料の説明)</p> <p>事務局より説明があったが、ご質問ご意見があったらお願いします。</p>
大山委員	企画展のテーマと講演会の関連性について伺いたい。
事務局 (澤村)	<p>江戸時代のお武家の姫君は、その家の相続にあたって極めて重要な位置を占めた。講演の中でも奥方や姫君など頻繁に出てくると思われる。姫君と題しているが企画展の中でも実際にお殿様、奥方の位置に焦点をあてようと思っている。企画展は大きな視野か</p>

事務局 (館長)	<p>らテーマについて知っていただくという趣旨もあるので、今回このような講演をお願いした次第である。</p> <p>講師の先生は大名家のお家相続の専門家で非常にわかりやすい一般向けの本も書いておられる。大名家で嗣子がない際の救済措置として末期養子というのがあるが、そういう裏の事情についても研究されており、忍城主阿部家についてもそのような裏の事情があったのではないかと考えられる。そういったところも話の中でしていただければと思っている。</p>
鈴木会長	<p>他にご質問はあるか。</p>
板垣委員	<p>常設展示の展示替えということで「古代の行田」「足袋の行田」のところだが、最新の研究成果を常設展に生かすということで取り組んでいると思うが、一般の入館者、見学者の方はそれをどのように変わったかというのがあまりよく伝わらず見逃すケースが多いと思う。せっきく最新の研究成果を生かすということなので、例えばその解説やリーフレットの的なものを作って情報をわかりやすい形で流す工夫をすればより広まると思う。</p>
若松委員	<p>それに関連して、教育普及の(1)「④行田の足袋製造用具及び製品シンポジウム」について、日程調整中ということだが、報告書の形でリンクするのだろうが、日本遺産なので全国区というのもあるだろうが、どのような構想あるいは集客についてのキャッチコピーなど教えていただきたい。</p>
事務局 (館長)	<p>お話しいただくのは国庫事業に関わった皆様でどなたかに基調講演をやっていただき、あとはシンポジウムなので一人持ち時間20～30分だがお話ししていただき、その後ディスカッションをと考えている。</p>
若松委員	<p>トータルに行田の魅力、複合的な資産なので、それを伝えるチャンスであり、ローカルなものにしないでなるべく広く外の人に来ていただけるよう工夫し、県外の人にも来ていただけるようなおもてなしが必要と思う。何をやるかはっきり打ち出した上でやっていただき成功を取っていただきたい。</p>

大 山 委 員	どのように日本遺産になったかなど、ただ足袋の説明だけでは興味はわからないと思う。
鈴 木 会 長	他にご意見等はないか。 ないようであれば（２）令和元年度下半期事業計画についてはこれで終了する。  次に（３）その他について何かあるか。
事 務 局 （ 浅 見 ）	事務局からは特に報告事項はない。
鈴 木 会 長	視察研修の計画はあるか。
事 務 局 （ 館 長 ）	昨年度より市バスの廃止もあり予算計上していないため、計画はない。
若 松 委 員	最新の博物館事情や行田ゆかりの文化財を承知しておいて基礎知識を高めていくためにも委員からの強い要望ということでぜひ再要求していただきたい。
鈴 木 会 長	他に何かあるか。ないようであれば、以上で議事は終了する。皆さんのご協力で議事がスムーズに進行したことに感謝を申し上げたい。では議長をおろさせていただく。
事 務 局 （ 浅 見 ）	本日は長時間にわたりご審議いただき感謝する。それでは閉会のご挨拶を副会長よりお願いしたい。  *若松副会長あいさつ  *テーマ展 展示見学

